

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年10月15日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年10月15日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【凍土遮水壁設備 ブライン浄化ポンプ(プラント2側)バグフィルタ(C)号機 バスケット取手付け根部の破損について】協力企業作業員が、凍土遮水壁設備 ブライン浄化ポンプのフィルタ交換作業を実施していたところ、フィルタユニットを上部に引抜くため、当該ユニットの取手を両手で持ち上げたところ、取手の付け根部に力が加わり破損を確認した。原因調査のため、取手の付け根部を詳細に確認したところ、接合部が腐食しており、接合部が剥れた形跡があったことから、経年劣化と推定。 今後、取手の付け根部の点検・手入れを行うと共に、接合部を補修予定。 当該バグフィルタは複数機あり、並列で設置されていて、今回の(C)号機が停止しても他号機で運用可能であることから系統機能への影響はない。</p>	GⅢ	10月12日